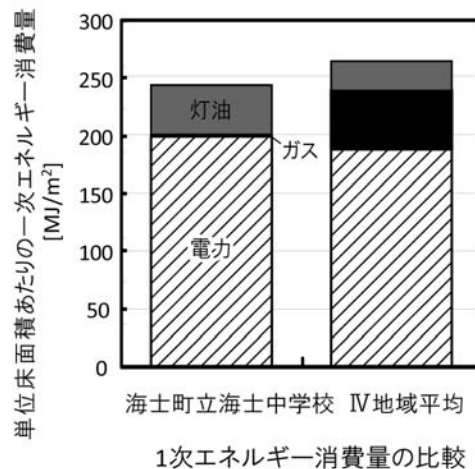
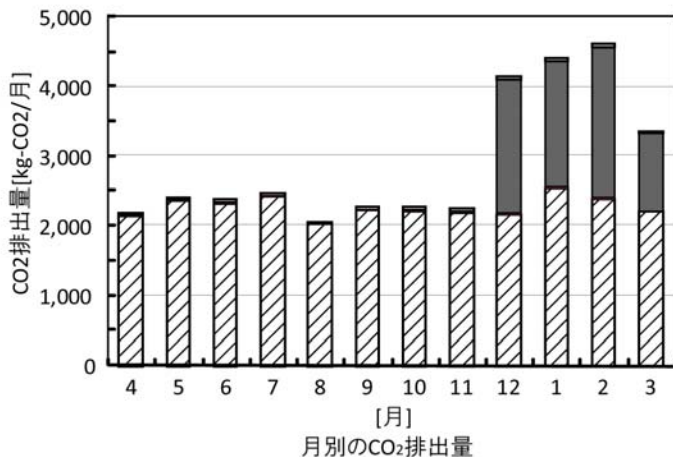


(5) 海士町立海士中学校 環境調査

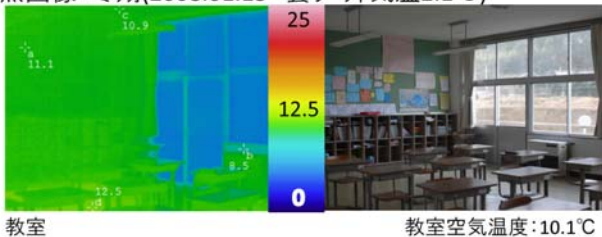
現状のCO₂排出量



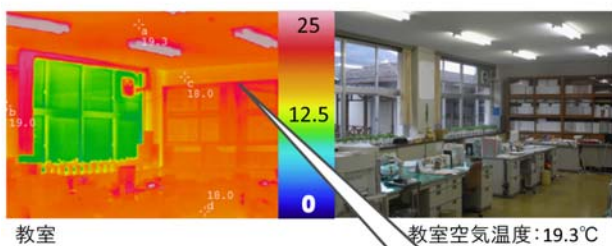
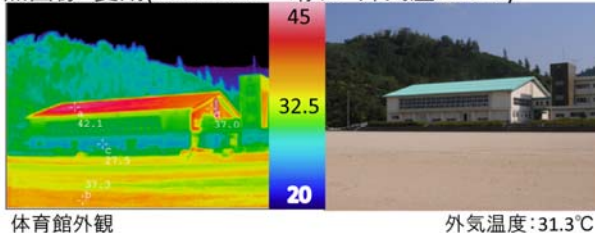
*)地球環境のためにわたしたちができること(平成14年、文部科学省パンフレット)の値をH18年のエネルギーの使用の合理化に関する法律施行規則に準じて算出した

熱画像

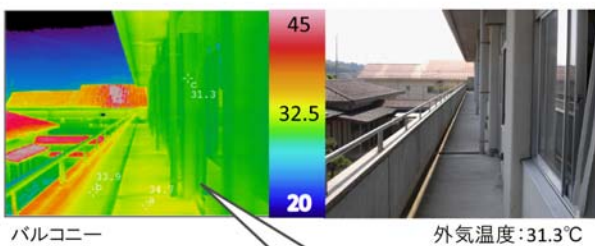
熱画像:冬期(2008.01.13 曇り 外気温2.1°C)



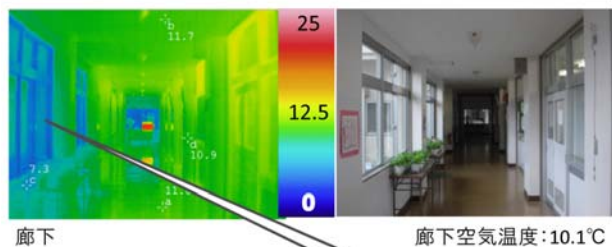
熱画像:夏期(2007.09.11 晴れ 外気温31.3°C)



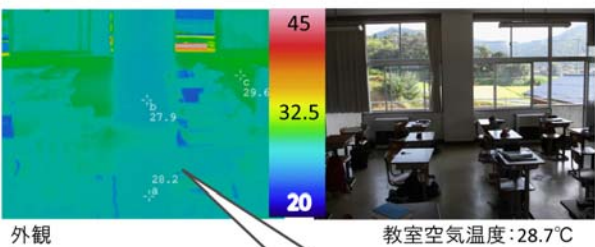
壁・天井は、空気温度とほぼ同じであるが、開口部はそれらより、5°C程度低い。



手すりは、直射日光が当たっているため、40°Cを超えているが、壁はバルコニーによる日射遮蔽によって31°Cと外気温度程度である。

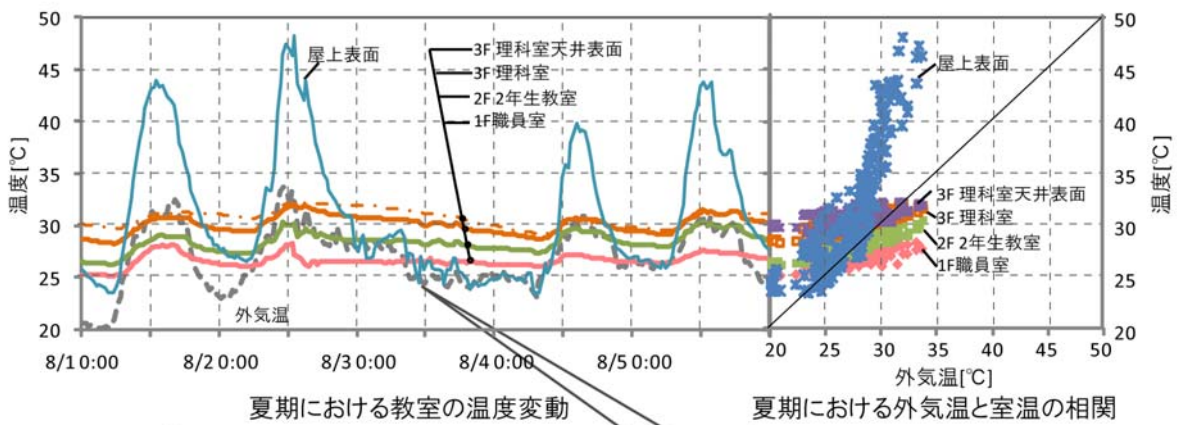
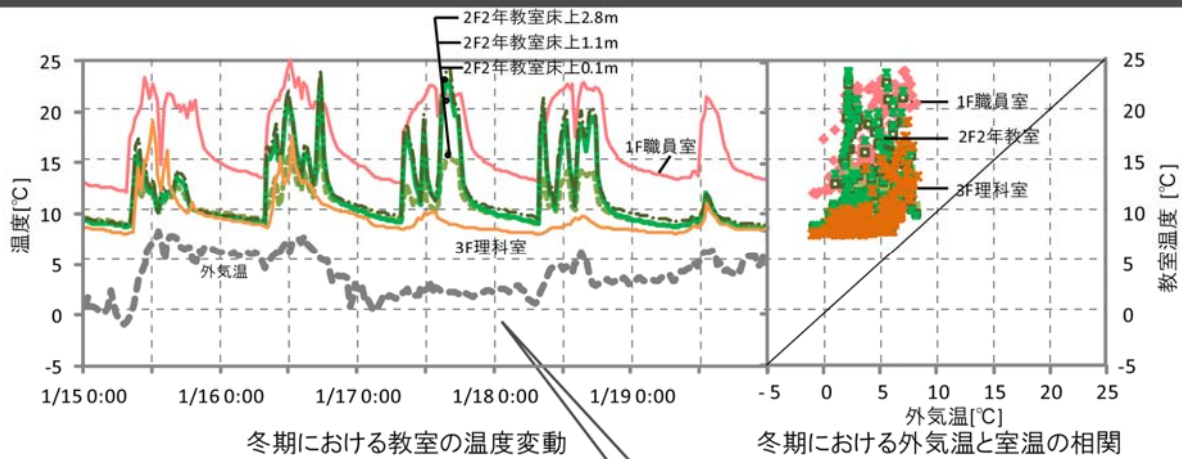


開口部は、7°C以下と最も低い。

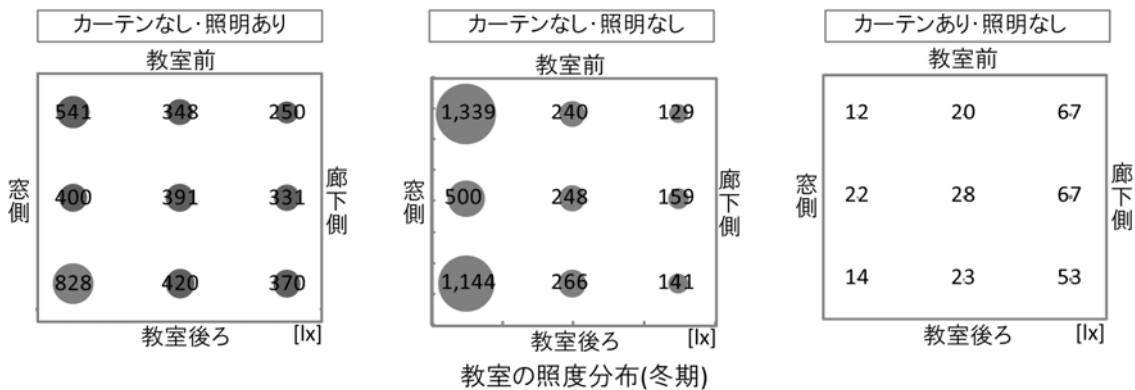


躯体温度は、空気温度より低く、27°C程度である。

温度変動

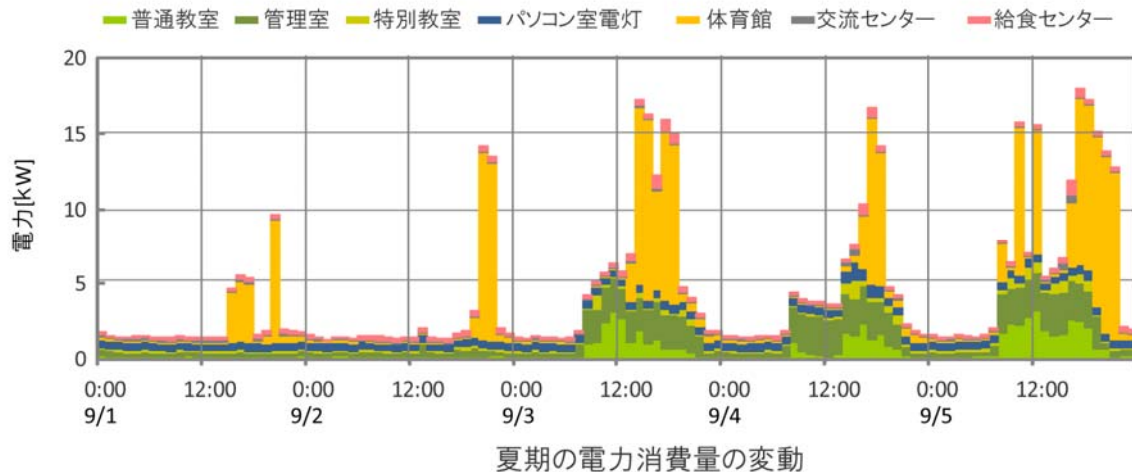
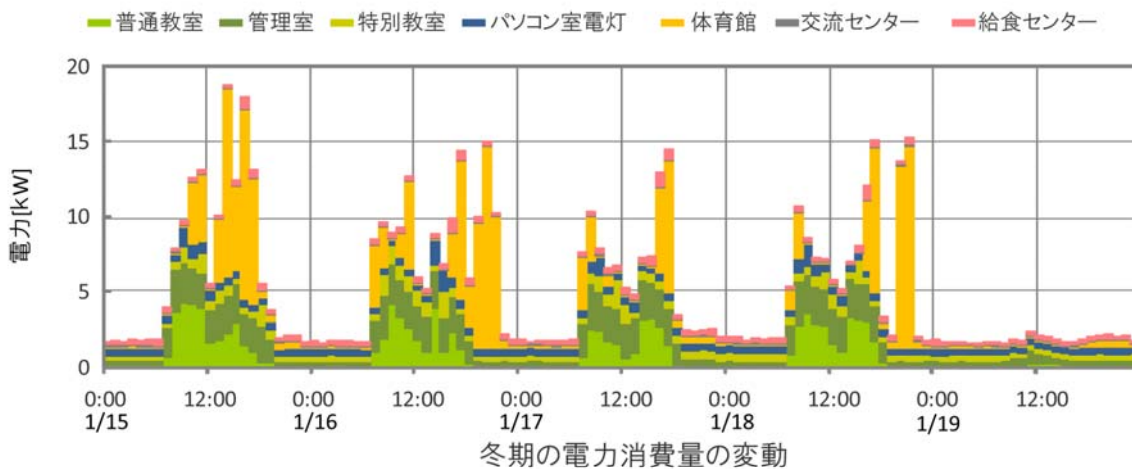


教室の照度分布



(5) 海士町立海士中学校 環境調査

電力使用量の変動



CO2排出量の内訳(夏・冬の測定結果より推定)

